

I 教育目標	
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 元気によく遊ぶこども ○ 自分で考えて行動するこども ○ やさしい心をもったこども

II 経営方針	
目指す幼稚園像	<p>明るく生き生きと活気に満ちた幼稚園</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児にとって「明日も行きたい幼稚園」 ○ 教職員にとって「保育の楽しさを感じ、働き甲斐のある幼稚園」 ○ 保護者や地域にとって「共にこどもの成長を喜び合い、誇りに思える幼稚園」
目指す幼児像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣を身に着け、心と体を動かして主体的に遊ぶ幼児 ○ やってみたいとことに取り組み、難しいことがあっても挑戦しようとする幼児 ○ 自分も友達も大切にする幼児
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児と保護者に寄り添い、遊びの充実を図り子育てを支える教師 ○ 情熱をもって職務に取り組む教師 ○ 自己評価・改善を繰り返し指導力の向上を目指す教師 ○ 学び合い、高め合い、支え合う教師
経営理念	<p>「こどもの意見の尊重」を重点とし、教職員、保護者、地域がつながり、知恵と力を結集して教育活動を推進する。</p> <p>1 本園の使命</p> <p>直接体験を重視した教育活動を行い、予測困難な未来社会を切り拓く資質・能力を育み、将来をたくましく生き抜くことのできる「なんでもやってみようとする幼児」を育む。</p> <p>2 教育活動で目指すもの</p> <p>幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。そして、本園は区内で3園しかない3歳児保育・2園しかない預かり保育の実施園である。幼児期にふさわしい生活（遊びを通じた学び）及び、就学前教育スタンダードを基盤に3年間の教育で次に掲げる3つの資質・能力を育み、小学校教育以降の学びの基礎へとつながるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能の基礎」 「思考力、判断力、表現力の基礎」 ・「学びに向かう力、人間性等」 <p>3 将来像</p> <p>地域の幼児教育の核として、次の機能を果たせる幼稚園を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の教育の重要性を発信する場 ・地域の親子が子育ての楽しさを味わい、親子で育ちあう場 ・人と人とのネットワークを広げる。

Ⅲ 経営目標		
重点領域 1		心と体を動かして主体的に遊ぶ幼児の育成
中期経営目標	伸び伸びと遊ぶ中で、健やかな心と体を育む教育	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことは自分で行おうとする意欲や態度を育む。 ・「幼児期に必ず体験する内容」を通して、物や人との関わり方を学び、豊かな感性やたくましい心と体を育む。 ・様々なことに興味をもち、心や体を十分に動かして遊ぶ幼児を育む。 ・小さな自然環境を最大限に生かして、不思議さや発見した喜びを十分に味わえるようにする。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	基本的な生活習慣の確立を目指して ・学年ごとの基本的な生活習慣の年間計画を活用し、月毎にめあてを決めて家庭と連携しながら確実に指導する。	・めあてを達成した幼児を 100%にする。
2	心を動かして主体的に遊ぶ幼児を育む ・「就学前教育スタンダード」に示されている「幼児期に必ず体験する内容」を、確実に体験できるように週案に位置付けて環境を構成し、主体的に遊ぶ幼児を育み、その様子を園だより（Web 上）で保護者へ発信する。	・保護者アンケートで「こどもは入園・進級当初に比べて、興味や関心が広がり、様々な遊びに取り組むようになった」との回答を 100%にする。
3	体を動かして主体的に遊ぶ幼児を育む ・東京都教育委員会 体育健康教育推進園の研究に取り組み、体を動かして主体的に遊ぶ幼児を育むための援助や環境構成について明らかにする。	・保護者アンケートで「こどもは入園・進級当初に比べて、体を動かして遊ぶことに取り組むようになった」との回答を 100%にする。
4	身近な自然へ関わって遊ぶ幼児を育む ・園内に身近に関わることができる自然のコーナーを整備して、幼児が不思議に思ったり、発見する喜びを感じたりできるようにする。	・「さわやか池やわくわくロードで遊ぶことが楽しい」と回答する幼児を 4 歳児・5 歳児 100%にする。

重点領域 2		自分らしさを十分に発揮できる教育
中期経営目標	自己肯定感をもち、伸び伸びと自己発揮ができる教育	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人を大切にする教育を推進する。 ・優しく、たくましい心をもった幼児を育む。 ・教職員の持ち味を十分に発揮して教育を行う。 ・安全で安心な園生活を推進する。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	一人一人を大切にする保育を目指して ・幼児のよさや伸びようとしている方向を適切に捉えて育むために、個人記録や個別指導計画を作成し、園内委員会（年間 3 回）で内容を共有して保育を行う。	・保護者アンケートで「教師はわが子のよさを十分に理解して伸ばそうとしている」との回答を 100%にする。
2	保護者が我が子のよさを実感するために ・スマイルシートを保護者と共に作成し、園と家庭で幼児のよさや伸びようとしている方向を共有して幼児を育む。	・保護者アンケートで「スマイルシートの作成を通して、子育ての喜びを感じることができた」との回答を 100%にする。
3	安全で安心な園生活を確保するために ・園児が安全に園内で過ごせるようにするとともに、利便性の向上も図る。 <small>門施錠、小学校への通路封鎖、保護者のみ使用可鍵の設置</small>	・保護者アンケートで「幼稚園は利便性も考えて門の施錠を行い、我が子は幼稚園で安全に過ごすことができている」との回答を 100%にする。

4	たくましい心を育むために <ul style="list-style-type: none"> ・けんかや思い通りにならない経験をするこの大切さを年間3回の保護者会や学級懇談会で伝え、保護者と共に幼児のたくましい心を育む。また、幼児が自ら乗り越えようとする機会を教員は大切にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートで「幼稚園は、こどものけんかや思い通りにならない経験を通して、たくましい心を育てている」との回答を100%にする。
5	自分らしさを発揮して保育を行う教師 <ul style="list-style-type: none"> ・自己申告時に、自分の得意なことを生かした取り組み目標を立てて指導にあたる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標の達成 100%

重点領域3		保護者や地域とつながり共に幼児を育む教育
中期経営目標	保護者や地域とともに力を合わせて幼児を育み、地域の幼児教育を推進するセンターとしての役割を果たす。	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の分かりやすい発信に努める。 ・幼児が豊かな経験をできるように、保護者の力を生かした教育を推進する。 ・子育ての喜びを感じられるように、保護者や地域住民に寄り添った教育を推進する。 ・スタートカリキュラムや接続期の保育や授業について意見交換を行い、小学校への滑らかな接続を図る。 ・地域を愛する豊洲っ子を育む。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	教育内容の分かりやすい発信 <ul style="list-style-type: none"> ・週に1回ホームページを更新する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児アンケートで「ホームページの内容で幼稚園の取組を理解できる」との回答を100%にする。
2	保護者の力を生かした教育 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児が豊かな体験をするとともに保護者が充実感を感じられるように、保護者の力を生かした教育「わくわくティーチャー」を年間10回、「とよさぼ」を適宜実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートで「幼稚園は保護者の力を生かした教育活動を行っている」との回答を100%にする。
3	子育て応援団① <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域住民の子育ての悩みを受け止め子育ての喜びを感じられるように、スクールカウンセラーによるカウンセリングを12回、園長による子育てトークを年間3回実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・育児への悩みや課題を抱えている保護者が、「幼稚園に相談してよかった」と感じ、笑顔で子育てに取り組めようとする。
4	子育て応援団② <ul style="list-style-type: none"> ・地域の未就園児の健やかな成長を支えるために、かんがるーひろば：プレ幼稚園を年間12回、かんがるーひろばを年間5回、とよっこひろば（施設開放）を、毎週（火）（水）実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のアンケートで「かんがるーひろばに参加することが楽しみである」との回答を100%にする。
5	小学校への接続 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児が進学への期待をもてるように、小学校の教育内容を学び、小学校との交流や授業参加を行う。 小学校教員との合同授業、校内研究への参加、5歳児保育公開（1月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「小学校への進学を楽しみにしている」と回答する5歳児を100%にする。 （小学校の授業や様子を知る機会となったと回答する教員を100%にする）
6	地域を愛する豊洲っ子 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の寿会との交流を年間2回行う。 ・さわやか池、築山を幼児の意見を取り入れながら、保護者・地域の方と一緒につくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の方が好き」と回答する5歳児を100%にする。